

農業と地域の **未来** に挑戦

～創意工夫の改革と実践～

にしみのことが
もっとよくわかる



ミニディスクロージャー誌

JAにしみののご案内

2016

 JAにしみの

ごあいさつ

JAIにしみのが
地域にとって「なくてはならない組織」となるために
自己改革を**実践**してまいります。

平素より組合員・利用者の皆さまには、JAIにしみのをご利用いただき厚くお礼申し上げます。

さて、わが国の経済は、原油価格の下落や日銀のマイナス金利政策、加えて円高・株安の影響等により、企業の景況感や個人消費に停滞感が強まった状況にあります。

農業を取り巻く環境は、TPP関連法案について未だ目途が立たない状況にあり、国内では、農業従事者の高齢化と減少、担い手不足、農畜産物価格の低迷など年々深刻化しており、当JA管内においても同様の状況下にあります。

また、政府は約60年ぶりとなる農協改革を進め、今年4月にはJAの抜本的大改革となる農協法等の一部改正が施行され、JAの事業目的として「農業所得の増大に最大限配慮する」ことが明記されました。

このような中、JAグループとしても向こう3か年の基本目標として「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の3つを掲げ、特に「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」については、すべてのJAの最重要課題として集中的に取り組むことになりました。

こうした状況を踏まえ、JAIにしみのでは、JAグループとしての最重要課題を組み入れ、平成28年度を初年度とする「第7次中期経営計画」と「JAIにしみの農業振興ビジョン」を策定いたしました。これに伴い、農業者の所得増大や農業生産の拡大を着実に実践するため「TAC室」を新設し、担い手経営体を中心とする「出向く営農指導体制」を強化しました。

特に自己改革集中実践期間である向こう3か年については、農業に携わる組合員や地域の利用者の皆さまから、JAIにしみのが「なくてはならない組織」と声が上がるよう、役員職員総力を挙げて自己改革を完遂してまいり所存であります。

この度、JAIにしみのをより知っていただけるよう「ミニディスクロージャー誌 JAIにしみののご案内2016」を発行しましたので、是非ご一読いただきJAIにしみのへの理解を深めていただくと幸いです。

平成28年8月

西美濃農業協同組合
代表理事組合長

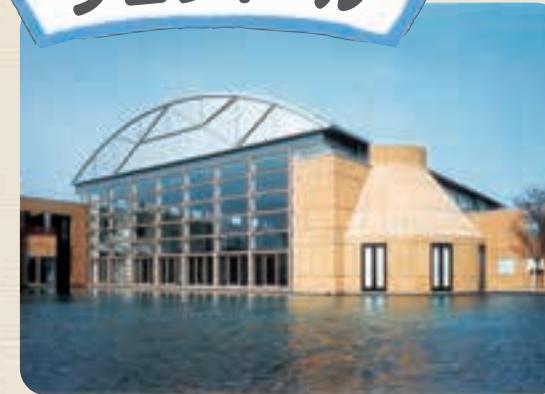
小林 徹



経営理念

未来を見つめ 西美濃の大地に根ざして
さまざまな人々に 豊かな恵みとうるおいを与えるJA

プロフィール

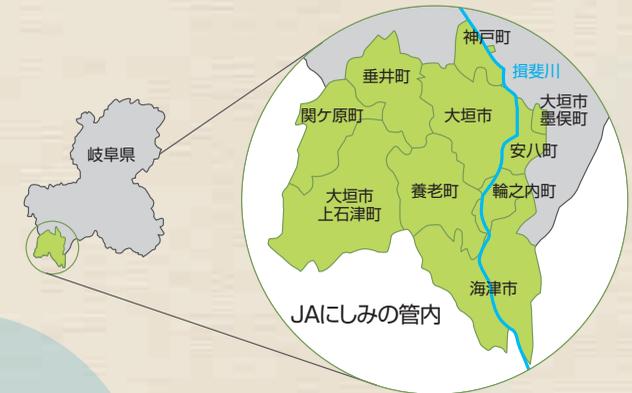


創立	平成11年7月1日
本店所在地	〒503-0849 岐阜県大垣市東前町955番地の1 TEL 0584-73-8111(代)
事業区域	大垣市、海津市、安八郡、 養老郡、不破郡
総資産	5,825億円
貯金	5,371億円
貸出金	719億円
出資金	47億円
長期共済保有高	1兆3,419億円
組合員数	40,679人(うち正組合員数21,120人)
役員数	40人(※)
職員数	804人
自己資本比率	20.71%

(平成28年3月31日現在)
(※)役員数については、平成28年8月31日現在です。

岐阜県南西部に位置し、2市6町(大垣市・海津市・神戸町・輪之内町・安八町・養老町・垂井町・関ヶ原町)を管内としています。

管内では、県内有数の農業地帯として、米、小麦、大豆の穀類をはじめ、ハウスを利用した園芸も盛んな地域で、特に、冬春トマト、冬春キュウリ、小松菜、グリーンねぎなどは県内最大の産地を形成しています。



協同組合とは



協同組合とは、同じ目的をもった個人や事業者が集まり、お互いに助け合う組織です。

JAIは農業者を中心とした「組合員」が、農家の営農と生活を守り高めることなど、よりよい地域社会を築くことを目的に組織された協同組合です。

 **Japan Agricultural Cooperatives**
ジャパン・アグリカルチュラル・コーポラティブズ

JAIは「農業協同組合」の英語表記の頭文字をとってつけられたニックネームです。

Q JAにしみのはどんな事業をしているの？

A. 主に7つの事業を行っています。

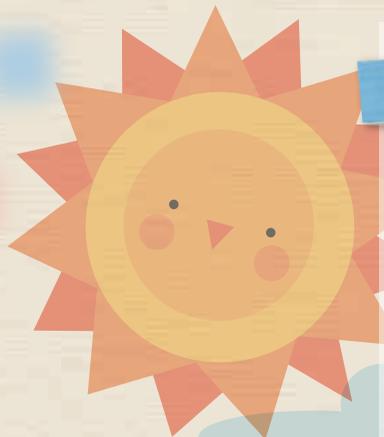
指導事業



「営農指導」と「生活指導」に分けられます。

「営農指導」は農業技術の指導だけでなく、農業生産力を維持、向上するため専門的な立場から助言及び相談活動を行い、農業経営の確立を目指す事業です。

「生活指導」は生活全般に関わる幸せな暮らしを目指すための事業で、女性部を主体とした活動を通して、豊かな地域社会づくりのための支援を行います。



利用事業



収穫した米や小麦の乾燥・調製・貯蔵などを行うカントリーエレベーターや水稲・野菜苗を生産する育苗センターなど個人では持てない施設を設置して、共同で利用する事業です。

販売事業



農家の皆さまが生産した農畜産物を集荷して販売する事業です。作物や地域ごとに組織をつくり、数量をまとめ、品質をそろえるなど「共同販売」により、市場などへ有利に販売します。

信用事業



資金の貸し出しや、貯金の受け入れを行う事業です。組合員の皆さまに必要な資金を貸し出し、貯金等を受け入れるという相互金融によって営農や生活の改善・向上を図ることを目的としています。

加工事業



農家の皆さまが生産した農産物を加工する事業です。特別栽培米ハツシモの「れんげのかおり」や西美濃産大豆を使用した豆腐などがあります。

購買事業



肥料や農薬など農業生産に必要な生産資材、日用品など生活に必要な生活資材を安定的に供給する事業です。

共済事業



「ひと・いえ・くるま」の総合保障を提供しています。組合員とご家族や、地域の皆さまの病気や災害などさまざまなリスクに対する保障を提供し、生活の安定と将来の安心を図る事業です。

Q JAにしみの農協改革に対して どんな取り組みをしていくの？

A. **第7次中期経営計画、農業振興ビジョン**を策定し、**農業者の所得増大、農業生産の拡大**に向けて全力で取り組んでいきます。

《最重点課題》

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」

第7次中期経営計画



「農業者の所得増大、農業生産の拡大」を最重点課題として捉え、「地域の活性化」、「経営基盤の確立」を含めたJAグループ共通の3つの方針を掲げ、平成28年度からの向こう3か年を自己改革集中実践期間として、「第7次中期経営計画」を策定しました。

農業振興ビジョン



「農業者の所得増大、農業生産の拡大」については、岐阜県が策定した「ぎふ農業・農村基本計画（平成28年度～32年度）」との整合性を図りながら、新たに平成28年度から5か年を実施期間として、「JAにしみの農業振興ビジョン」を策定しました。

第7次中期経営計画

平成28年度～平成30年度



農業者の所得増大の実現

- ◇マーケットインにもとづく生産・販売事業方式への転換
- ◇付加価値の増大と新たな需要開拓への挑戦
- ◇生産資材価格の引き下げと低コスト生産技術の確立・普及
- ◇担い手経営体のニーズに応える個別対応
- ◇新たな担い手の育成や担い手のレベルアップ対策
- ◇営農・経済事業への経営資源のシフト

総合性の発揮による 地域の活性化

- ◇JA活動を通じた地域コミュニティの活性化
- ◇JA事業を通じた生活インフラ機能の発揮
- ◇積極的な参画による地域社会づくりへの貢献
- ◇組合員の意思反映
- ◇農協運動者としてのJA役職員づくり
- ◇食・農・協同組合にかかる広報展開



自己改革の実践を支える 経営基盤の確立

- ◇経営資源の再配分
- ◇業務改善の取り組み
- ◇経営体制の見直し
- ◇組合員・利用者の利便性強化・経営の安定化
- ◇経営の信頼性確保
- ◇監査態勢の充実



※詳細につきましては、ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

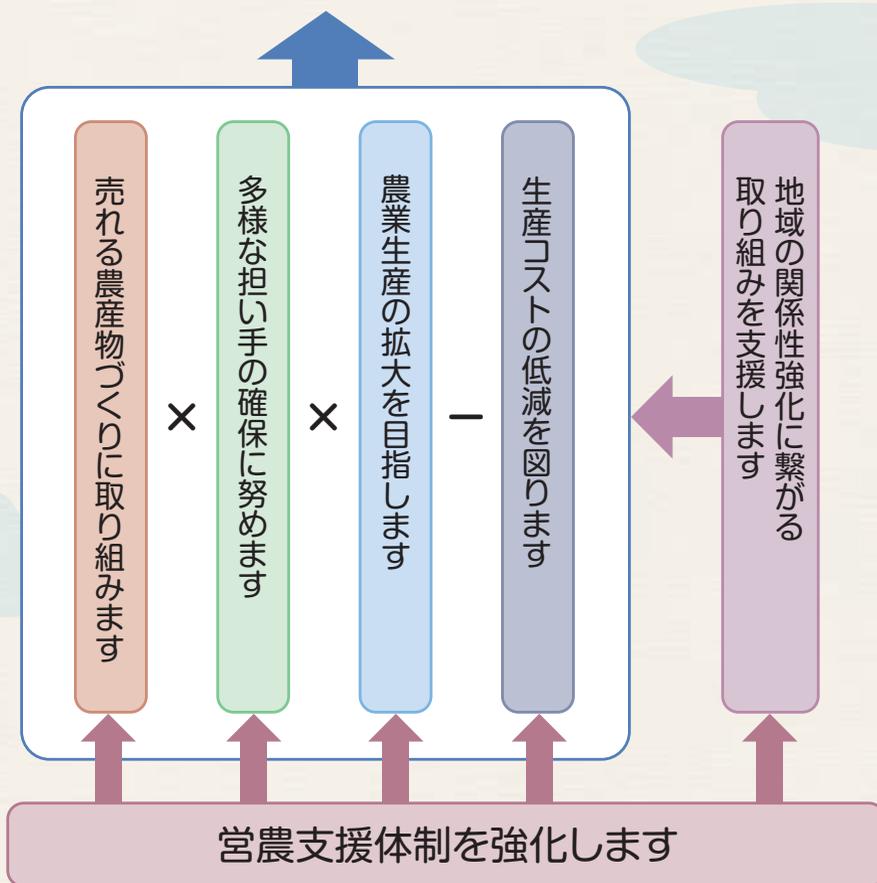
JAにしみの農業振興ビジョン

平成28年度～平成32年度

基本理念 農業者の所得増大と地域の活性化を目指します

目標 販売品取扱高108億円の達成

基本方針 農業者の所得増大と地域の活性化



農業者の所得増大を達成するために、
『所得増大=売れる農産物づくり×多様な担い手×生産拡大-コスト低減』
 を実施します。
 また、その取り組みを強固なものとするために、地域の関係性強化やJAファンづくり、そしてTAC(名称:タック、旧:営農アドバイザー)による訪問活動を強化し各目標の達成に取り組めます。

農業の未来は 私たちがサポートします!!



タック TAC

今年度新たにTAC室を新設し、
 営農センター・営農経済センターに
 16人のTACを配置しました。
 TACは、地域農業をコーディネートする
「Team for Agricultural Coordination」の
 頭文字から、名付けられました。

野菜の栽培や資材のことなどわからないことが
 あれば、お気軽にご相談ください。
 TACが皆さまのもとに出向き、
 対応します。

ii!! とは… **「Tとことん、A会って、Cコミュニケーション!!」**の
 略称でもあり、担い手に出向くJA担当者の愛称です。

Q JAにしみのと「食」と「農」のつながりは?

A. JAにしみのは安全・安心な農畜産物を提供し、その大切さを伝えています。

食農教育活動

ふれあいキッズクラブ



食と農のつながりを楽しく学べる「ふれあいキッズクラブ」を開催しました。(年26回)

出前授業(大豆栽培・豆腐作り)



食農リーダー「ふるさと隊」が小学校で食農教育の一環として大豆栽培、豆腐作り、味噌作りなどの出前授業を行いました。(37校、1,922名)

バケツ稲作体験



営農アドバイザーが小学校でバケツを使った稲作体験学習を行いました。(11校、404名)

園児向け農業体験



幼稚園・保育園児を対象にサツマイモなどの収穫体験や収穫した野菜を使ったお菓子作りなどさまざまな食農教育活動を行いました。(498名)

農業振興活動

農業者の所得増大・生産拡大に向けた取り組み



安定的な収入が見込める飼料用米への作付誘導を図り、作付面積は1,151ha(前年対比197.4%)となりました。

また、集落営農組織を中心に加工業務用野菜の作付を提案し、キャベツ14ha、タマネギ5haまで拡大しました。

農事改良組合の活動支援

地域の農業振興を図るため、農事改良組合長代表者会議を開催しました。

農畜産物直売所応援定期貯金

県下JA統一企画として平成28年4月に「JA農畜産物直売所応援定期貯金」ならびに「JA農畜産物直売所スタンプラリー」を行いました。



農業振興ビジョンの策定

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を図るため、平成28年度からの5年間を計画期間とした新たな「JAにしみの農業振興ビジョン」を策定しました。



新規就農者の支援



海津市で4名のトマト用ハウス、大垣市で1名のイチゴ用ハウスを新設し、利用契約を締結しました。岐阜県就農支援センターの研修生3名、イチゴ研修所の研修生1名に、営農相談・就農地確保等の就農支援を実施しました。

地域の関係性強化に関する取り組み



管内の若手農業者の交流の場を広げるため、平成28年2月に「JAにしみの青年部設立総会」を開催し、青年部を設立しました。

農機具等リース応援事業(アグリシードリース)

農業者の規模拡大によるコスト低減を図るため、農林中央金庫が実施する「農機具等リース応援事業」により、農機具等導入にかかるリース料の一部を助成し、農業所得の増大の施策として取り組みました。

JAにしみのと地域のつながりは?

A. 組合員や地域の皆さまとのふれあいを大切にしています。

地域貢献活動

地域イベント

- JAにしみのは地域イベントに参加・協賛しています。
- 大垣市：元気ハツラツ市
 - 大垣市墨俣町：すのまた秀吉出世まつり
 - 大垣市上石津町：もんでこかみいしづ 2015
 - 神戸町：GO!ご〜どんとこい祭り
バラ祭り in ごうど
 - 安八町：安八ふれあい祭り 2015
 - 輪之内町：輪之内町ふれあいフェスタ 2015
 - 海津市：2015 海津市産業感謝祭
 - 養老町：親孝行のふるさとフェスタ
 - 垂井町：曳やま祭り
ふれあい垂井ピア 2015
 - 関ヶ原町：関ヶ原合戦祭り 2015

生活支援活動

買い物に不便な地域の生活支援を目的に大垣市上石津町の多良・時地区、関ヶ原町の玉・今須地区で野菜、一般食品、生活日用品等の移動販売を行っています。



環境保全活動

- カーボンオフセットの活用
- 廃ビニール・廃プラスチックの回収【5区域・約21トン】
- 廃農薬の回収【6区域・約3トン】
- レジ袋有料化の実施【152,396円の寄付】



カーボンオフセット証明書

ボランティア活動



●消防団への加入【55名】



●清掃活動等【46ヶ所・531名】



●献血への協力【226名】

女性部活動

支部オリジナル活動



女性部組織の活性化と地域に根ざした自主性のある組織を目指し、支部ごとに独自の活動を行っています。(54支部・1,902名)

加工部活動



豆菜花クラブ(大垣)・グリーンねぎ部会女性部(神戸)・おいでん海津(海津)では、地元農産物を使った加工品をイベントやファーマーズマーケットにて販売しています。

地産地消コンテスト



西美濃産農産物を使ったお弁当にぴったりな『和』のおかずを募集したコンテストを開催しました。

健康と介護予防に関する共同研究



平成25年度から2年間、岐阜保健短期大学と奈良県立医科大学との共同研究を行い、「健康と介護予防に関するセミナー」を開催しました。また、平成27年12月にシンポジウム「めざせ健康寿命100才 in JAにしみの」を開催しました。

助けあい組織活動



助けあい組織(れんげの会・マザーの会)では施設ボランティアや元気高齢者を対象にミニデイを行いました。

子育て支援活動



子どもと一緒に参加できる花育活動や託児付き料理教室などを開催しました。(年11回、188名)

地域交流活動

納涼祭の開催



組合員・地域の皆さまとのつながりを深めようと、平成27年8月8日に本店特設会場で「JAにしみの納涼祭2015」を開催しました。

支店まつりの開催

全支店で支店まつりを開催しました。毎年恒例となった支店まつりでは、支店毎に趣向を凝らした催しを行いました。



スポーツ支援活動



日本女子リーグ2部に所属する大垣ミナモソフトボールクラブを支援しています。ミナモの選手は大垣市内の小学校を訪れ、体育の授業に参加しました。

情報提供活動

JA広報誌「じゃん!」の発行

皆さまとのコミュニケーションツールとして「じゃん!」を毎月約42,000部発行しています。



「にしみの応援誌Navi!」の発行

農業やJAのファンづくり、次世代層とのコミュニケーションツールとして約54,000部発行しました。



農業祭の開催



大垣区域 (11/21・22)



神戸区域 (11/21・22)



安八区域 (11/28・29)



海津区域 (11/14・15)



養老区域 (10/31・11/1)



不破区域 (10/24・25)

平成27年10月～11月にかけて組合員の皆さまをはじめ地域の皆さまに日頃の感謝を込めて各地域で農業祭を開催しました。農業祭統一企画として、「にしみのブランド」を使用して「にしみの宝船」を各区域にて製作しました。

年金友の会

一泊親睦旅行や総会、ゲートボール大会、ゴルフ大会などふれあいの場を提供しました。



ホームページによる情報提供

管内の農産物の紹介や地産地消レシピなどさまざまな情報を閲覧することができます。HPはこちらまで
<http://www.jan.or.jp/>



次世代につなぐ「協同活動」(仲間づくり)

JAにしみでは平成25年度に「支店運営委員会」を設置し、絆を深め、仲間づくりにつながる「協同活動」に取り組んでいます。地域の核となる支店を重視した「協同活動」の実践により、協同組合が大切にする「相互扶助」を深めることで、次世代に協同の力と心をつないでいきます。「協同活動」に取り組むことで、この地域にふさわしい協同組合を目指します。

活動紹介



不破区域統括グループ宮代支店

花壇づくりと農道の清掃に参加【平成27年5月】
(地域住民約100人が参加)

宮代地区の方(自治会、PTA、学校、消防団、JA等)が参加し、花壇の花の移植、農道の清掃活動を行いました。



大垣西グループ宇留生支店

とうもろこしの種まき体験【平成27年7月】
(宇留生小学校4年生106人参加)

地元農家、運営委員会、JA職員の指導のもと児童がとうもろこしの種まき体験をしました。9月に収穫したとうもろこしは、学校給食として児童みんなで味わいました。



安八区域統括グループ牧支店

巨大カボチャの収穫に挑戦【平成27年8月】
(牧小学校1～4年生と保護者ら20人が参加)

休耕畑の解消と農業体験を通して世代間の交流を深めてもらおうと、区長会、小学校、資源保全団体「ふるさとづくり牧」、JAが協力して初めて企画しました。収穫したカボチャはハロウィーン用のランタンに加工しました。



大垣東グループ(洲本支店、安井支店、川並支店、浅草支店)

サツマイモの収穫体験【平成27年10月】
(川並小学校4・5年生53人が参加)

春の協同活動で定植したサツマイモの収穫体験を行いました。収穫したサツマイモは、川並地区センターまつりで、地域住民に焼き芋にして振る舞われました。

TOPICS

1. 新規就農者への支援を強化しています。

当JAでは、県の事業「担い手育成プロジェクト1000」（平成26年度から平成28年度）を受けて、新規就農者に対して支援を強化してきました。具体的な支援策としては、研修施設（トマト・イチゴ）を終了した新規就農者に対しての就農地の確保や、就農施設の整備といった就農事前準備から、経営支援までのトータルサポートを行っています。昨年、岐阜県就農支援センターの第一期生4人が当JAの海津トマト部会の一員となり、トマト農家としての新たなスタートを切りました。



2. 産直野菜などを3割引きました。

「直売所へ行こう!岐阜県産ブランド農産物等販売拡大事業」を活用し、期間限定でファーマーズマーケットの産直野菜などが3割引になる「そうだ!ファーマーズマーケットに行こう!にしみの産を食べよう。」を行いました。



3. 野菜を無料配布しました。

JAにしみでは平成28年度から毎月野菜の日を設け、「にしみのブランド」をPRしています。4月19日は「良いきゅうりの日」に合わせて、支店来店者にキュウリをプレゼントしました。



4. 岐阜大学と共同研究をスタートしました。

平成28年5月からJAグループ自己改革の基本目標「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」の実践に向けて、岐阜大学と共同研究を始めました。TACや直販事業に関わる職員の資質向上、売れる農産物づくりと直接販売、流通コスト低減に関する調査研究を進めていきます。

西美濃産農産物「にしみのブランド」



大地からの贈り物 にしみの育ちの宝物



県内有数の農業地帯として、ハウスを利用した園芸が盛んな地域です。特に冬春トマト、冬春キュウリ、小松菜、グリーンねぎなどは県内最大の産地を形成しています。ぜひ、味わってみてください。

No.1 県内シェアNo.1

主な旬採カレンダー

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
穀類	No.1 お米												
	No.1 小麦												
	No.1 大豆												
野菜	No.1 冬春トマト												
	No.1 冬春キュウリ												
	No.1 小松菜												
	No.1 グリーンねぎ												
	No.1 甘長ピーマン												
	No.1 春菊												
	水菜												
	ほうれんそう												
ブロッコリー													
果物	イチゴ												
	柿												
	No.1 ミカン												
その他	梨												
	No.1 バラ												
	No.1 アルストロメリア												
茶													

※収穫時期は、天候や生育状況等により異なる場合があります。

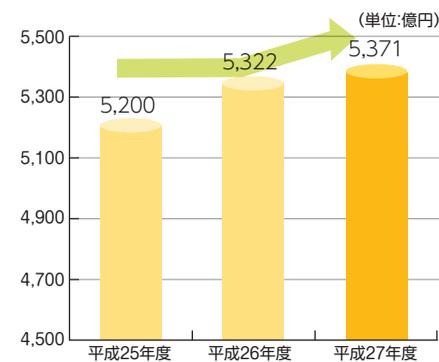
(JA全農岐阜、当JA調べ)

平成27年度の 主要事業の概要

平成27年度の主要事業の概要を紹介します。

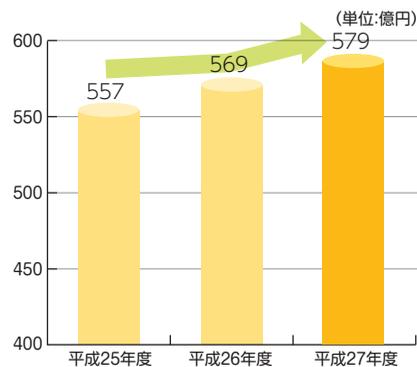
信用事業 貯金残高 5,371億2,170万円

貯金は、夏・冬の特別金利キャンペーンや退職者向けの特別優遇金利定期貯金「ゴールデンエイジ応援プラン」を実施した結果、5,371億2,170万円（前年対比100.9%）となりました。



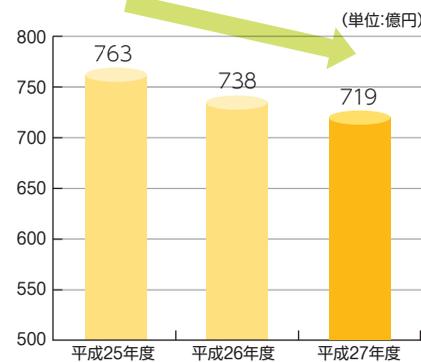
信用事業 有価証券残高 579億9,298万円

有価証券は、資金の効率的運用をするために、地方債をベースに購入した結果、前年比10億3,725万円増加し、579億9,298万円（前年対比101.8%）となりました。



信用事業 貸出金残高 719億3,872万円

貸出金は、「JAローンとくとくプラン・優良住宅応援プラン」の積極的なご案内や、地域営農組合等への農業関連資金を取扱い、719億3,872万円（前年対比97.4%）となりました。



JAバンクについて

JAバンクとはJA、信連、農林中央金庫が一体となり、実質的に“ひとつの金融機関”として機能するグループの名称です。安心をささえる2つの制度で組合員や地域の皆さまに便利で安心なサービスを提供しています。

安心1 破綻未然防止システム

- ① 経営状況のチェック
- ② 経営改善への取り組み
- ③ JAバンク支援基金によるサポート

安心2 貯金保険制度

全国機関である農林中央金庫が健全な財務内容が評価され良好な格付けを得ています。

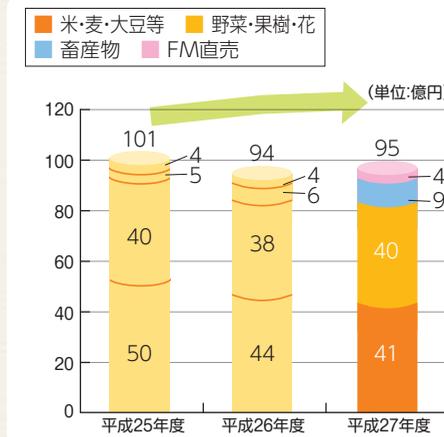
格付

格付機関名	長期債務格付	短期債務格付
スタンダード&プアーズ社	A	A-1
ムーディーズ社	A1	A-1

（平成28年3月31日現在）

販売事業 販売品取扱高 95億4,531万円

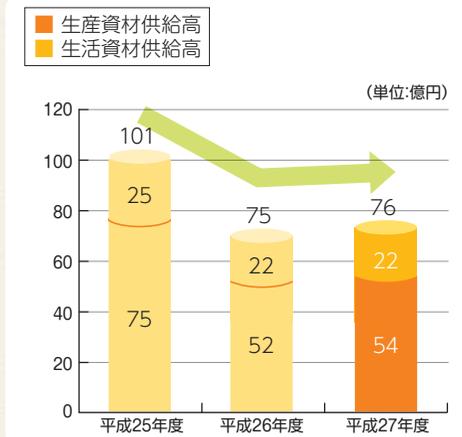
米は天候不良により品質が低下しました。小麦は天候にも恵まれ全量1等となりました。トマト・キュウリ・小松菜といった青果物の販売品取扱高は、前年を上回りました。販売品取扱高全体では、95億4,531万円（前年対比100.6%）となりました。



※受託販売品及び買取販売品の合計を表示しています。

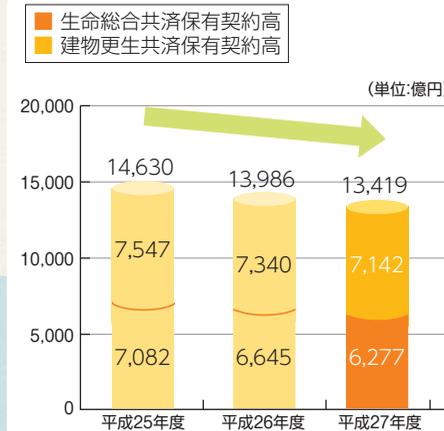
購買事業 購買品供給高 76億6,186万円

生産資材では、肥料・農薬における供給高が平年並みに戻り、消費税率改定に伴う駆け込み需要による影響を受けた前年を上回りました。生産資材は54億4,835万円、生活資材は22億1,350万円となりました。購買品供給高全体では76億6,186万円（前年対比101.2%）となりました。



共済事業 長期共済保有契約高 1兆3,419億円

共済は、皆さまの幅広いニーズに即した提案に取り組んだ結果、生命総合共済保有契約高6,277億4,123万円（前年対比94.4%）、建物更生共済保有契約高7,142億5,588万円（前年対比97.3%）となりました。



※単位未満を切り捨てて表示していますので、合計と一致しない場合があります。

経常利益 10億5,828万円 当期剰余金 8億4,821万円

経常利益は、10億5,828万円（前年対比89.9%）となりました。当期剰余金は、8億4,821万円（前年対比97.5%）となりました。



JAにしみのの財務状況・事業損益

JAにしみのの総資産は5,825億円、当期剰余金は8億4,821万円でした。詳しくは期末時点の財務状況が分かる貸借対照表と一事業年度の期間損益が分かる損益計算書で知ることができます。

貸借対照表

期末時点での財務状態を把握することができる表です。

平成28年3月31日現在

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
信用事業資産	550,158,088	信用事業負債	539,204,436
共済事業資産	69,631	共済事業負債	1,407,138
経済事業資産	2,751,028	経済事業負債	1,314,068
雑資産	268,415	雑負債	1,492,417
固定資産	9,530,901	諸引当金	2,178,289
外部出資	19,624,248	負債の部 合計	545,596,351
繰延税金資産	98,598	組合員資本	35,640,313
資産の部 合計	582,500,912	評価・換算差額等	1,264,247
		純資産の部 合計	36,904,561
		負債及び純資産の部 合計	582,500,912

損益計算書

一事業年度の期間損益を確定し、どれだけの利益を得られたかがわかる表です。

自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

科目	金額
1 事業総利益	8,276,641
信用事業総利益	4,279,715
共済事業総利益	1,930,948
購買事業総利益	957,504
販売事業総利益	217,473
農業倉庫事業総利益	71,253
その他事業総利益	939,292
指導事業収支差額	△ 119,545
2 事業管理費	7,531,540
事業利益	745,100
事業外収益	328,271
事業外費用	15,086
3 経常利益	1,058,285
特別利益	95,536
特別損失	88,707
4 税引前当期利益	1,065,113
法人税、住民税及び事業税	215,629
法人税等調整額	1,265
5 当期剰余金	848,218

※貸借対照表・損益計算書については、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計と一致しない場合があります。

1 事業総利益
事業収益から事業費用を差し引いたもので、本業で得た利益の骨格部分といえます。別名「粗利益」とも呼ばれます。

4 税引前当期利益
経常利益に特別利益・特別損失を加減したものです。特別利益には一般補助金など、特別損失には固定資産処分損や固定資産解体費用などが含まれます。

2 事業管理費
事業活動に要した費用のうち、事業費用に算入されないものをいいます。一般的に事業収益に関係なく固定にかかる費用で職員の給与や減価償却費、水道光熱費などが含まれます。

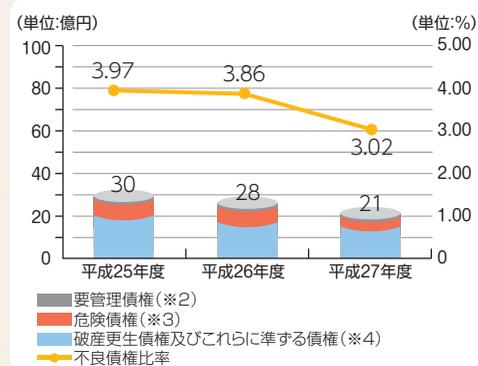
5 当期剰余金
税引前当期利益から法人税・住民税等の納税充当額を控除した額で、利益処分の原資となります。一般企業の当期純利益にあたります。

3 経常利益
事業利益に事業外収益・事業外費用を加減したものです。事業外収益には受取配当金など、事業外費用には事業に属さない諸費用が含まれます。

JAにしみのの健全性・安全性

金融機関の健全性・安全性を示す目安として不良債権比率と自己資本比率があります。

健全性 不良債権比率 3.02%



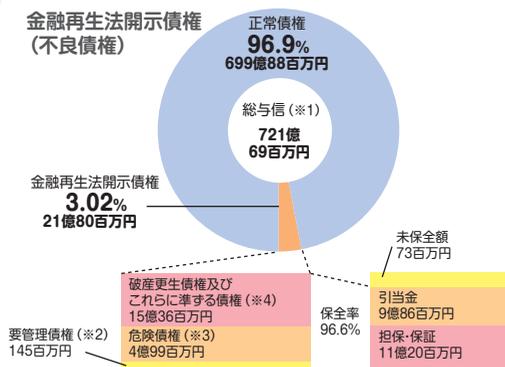
金融再生法に基づく開示債権は21億80百万円、総与信721億69百万円(※1)に対する比率は3.02%と前年より0.84%低くなり、資産の健全性は引き続き高い水準を維持しています。

- ※1 総与信
貸出金・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息・債務保証見返の合計額です。
- ※2 要管理債権
自己査定における要注意先に対する債権のうち「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」をいいます。
- ※3 危険債権
「債務者が経営破綻の状態に至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権」であり、自己査定における破綻懸念先に対する債権です。
- ※4 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
「破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権」であり、自己査定における実質破綻先に対する債権及び破綻先に対する債権です。

不良債権比率とは…
不良債権比率とは、貸出金等の総与信残高に占める不良債権の割合を表し、金融機関の健全性を示す指標の一つです。この比率が低いほど健全な貸出金等が多いといえます。

健全性 不良債権に対する保率率 96.6%

JAにしみのでは、正常債権以外の不良債権に対して貸倒引当金および担保・保証によってカバーし、保率率は96.6%となっています。また未保全額(73百万円)についても、純資産の額(369億4百万円)からみて経営に与える影響は軽微であり、経営の健全性を十分に確保しています。



安全性 自己資本比率 20.71%

自己資本比率規制に関する告示が改正され、平成26年3月末から新基準(バーゼルⅢ)に基づき算出しております。自己資本比率は20.71%と国内基準の4%はもとより、JAバンク自主ルールの8%を大きく上回り、安全性は高い水準を維持しています。

自己資本比率とは…
リスクを持つ資産に対する自己資本額の割合を表し、金融機関の体力や安全性を示す客観的な指標です。JAの場合は、JAバンクの自主ルール基準で8%以上の自己資本比率が義務付けられています。(注)国内基準を適用する金融機関では、4%以上とされています。

店舗・事業所のご案内

(平成28年8月31日現在) 市外局番(0584)

店舗	電話番号	店舗	電話番号	店舗	電話番号	事業所	電話番号	事業所	電話番号		
本店	73-8111	安八区域統括グループ 名森支店	64-3311	養老三南グループ 笠郷支店	35-2611	高層 不破営農経済センター	22-1147*	直売所 精米 精米センター	22-7200		
中川支店	81-2453	輪之内支店	69-3131	広幡支店	32-0596	大垣農機センター	91-9099	精米センター	89-0141		
中部支店	78-2367	牧支店	64-2006	上多度支店	32-0595	神戸農機センター	27-1771	せしモノセンター	78-2612*		
和合支店	81-2014	結支店	62-5148	池辺支店	37-2007	輪之内農機センター	69-3872	福地せしモノセンター	71-7107		
三城支店	78-2509	墨俣支店	62-5101	垂井支店	22-1006	平田農機センター	66-3845	JA葬祭中川斎場	73-3322		
洲本支店	89-3161	海津区域統括グループ 高須支店	53-1133	不破区域統括グループ 宮代支店	22-0054	養老農機センター	33-0224	大垣配送センター	78-5282*		
安井支店	78-2731	吉里支店	53-1108	表佐支店	22-0058	福栄SS	69-4466	神戸配送センター	27-1771*		
川並支店	89-4014	東江支店	53-1158	合原支店	22-0134	馬目SS	53-3711*	安八配送センター	64-3711		
浅草支店	89-4720	大江支店	54-5111	関ヶ原支店	43-0001	南濃SS	55-0303	海津配送センター	53-1106*		
宇留生支店	91-3685	西江支店	54-5511	今須支店	43-5321	垂井南SS	22-1621*	養老配送センター	33-0211		
荒崎支店	91-2034	海津西グループ 南濃支店	55-0345	府中支店	22-1005	垂井北SS	23-1444	不破配送センター	22-1147		
赤坂支店	71-0043	下多度支店	57-2221	岩手支店	22-1030	関ヶ原SS	43-3060	大垣西カントリー	91-7667		
青墓支店	91-0122	石津支店	56-1321	垂井東支店	22-1026	ふれあいプラザ	87-0302	大垣南カントリー	89-8222		
南杭瀬支店	89-4713	海北グループ 平田支店	66-2003	事業所	電話番号	オート大垣	91-7766	カントリー 輪之内カントリー	69-3063		
静里支店	91-4028	野寺支店	67-3107	ローン	ローンセンター 洲本店	88-3001*	オート養老	32-1134	安八カントリー	62-5955	
綾里支店	91-2565	高田支店	32-0528	ローン	ローンセンター 長沢店	47-8550*	オート垂井	22-3647	海津カントリー	53-2139	
多芸島支店	89-1432	養老支店	32-0295	事故	事故処理センター	71-8658	ファーマーズマーケット	73-8144	平田カントリー	66-3202	
神戸支店	27-4101	養老北支店	32-0115	直売所	大垣営農センター	73-8180	ファーマーズマーケット 中川店	78-0141	養老南カントリー	35-2961	
南平野支店	27-3625	牧田支店	47-2511	神戸営農経済センター	27-1771	神戸営農センター	27-1771	ファーマーズマーケット 中部店	78-0155	養老北カントリー	34-0494
下宮支店	27-2202	一之瀬出張所	47-2602	安八営農経済センター	64-3711*	安八営農センター	64-3711*	ファーマーズマーケット 南濃店	55-2102	海津出荷センター	52-0090
神戸北支店	27-2051	多良支店	45-3131	海津営農センター	53-3355	海津営農センター	53-3355	ファーマーズマーケット 海津店	53-1147	南濃選果場	56-1609
		時支店	45-3007	養老営農経済センター	33-0211*	養老営農センター	33-0211*	ファーマーズマーケット 養老店	32-5025		

*表中の*印は、フリーダイヤルがあります。(以下参照)

フリーダイヤルのご案内

- 相続のご相談 0120-72-2430
- ローンのご相談 0120-84-2430
- 葬儀のお申込み 0120-68-2430
- 灯油・軽油のご注文 0120-18-2430
- 大垣配送センター 0120-18-2430
- 神戸配送センター 0120-37-2430
- 安八営農経済センター 0120-41-2430
- 海津配送センター 0120-47-2430
- 養老営農経済センター 0120-67-2430
- 不破営農経済センター 0120-28-2430
- A重油のご注文 0120-76-2430
- 馬目SS 0120-76-2430
- 垂井南SS 0120-85-2430

キャッシュサービス一覧表

全国のJAバンクキャッシュコーナーでしたら、全時間帯・全曜日(日曜・祝日含む)の入出金手数料が全て無料でご利用いただけます。

平成28年8月31日現在

設置場所	ご利用可能時間		
	平日	土曜日	日曜・祝日
毎日稼働	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~21:00
毎日稼働	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00
毎日稼働	8:00~20:00	8:00~20:00	8:00~20:00
除日曜	8:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00
除日曜	8:30~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00
除日曜	10:00~20:00	10:00~20:00	10:00~20:00
除日曜	9:00~19:00	9:00~14:00	*
除日曜	9:00~18:00	9:00~17:00	*
除日曜	8:45~18:00	*	*
除日曜	9:00~17:00		
除日曜	9:00~17:30		
除日曜	9:00~18:00		

(注)すべてのATMは、1月3日、5月4日(予定)は休業します。 *印は、ご利用できません

当JA以外のATMでJAのキャッシュカードがご利用いただけます。

ご利用いただけるお取引引き	金融機関									
	JAバンク	三菱東京UFJ銀行	大垣共立銀行	十六銀行	ゼロバンク	セブン銀行	ゆうちょ銀行	イーネットATM	ローソンATM	
稼働時間 *1	ご入金	ご出金	ご出金	ご出金	ご出金	ご入金	ご入金	ご入金	ご入金	
平日	8:00~8:45	無料	108円	108円	無料	108円	108円	108円	108円	
	8:45~18:00	無料	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	
	18:00~21:00	無料	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	
土曜	9:00~14:00	無料	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	
	14:00~17:00	無料	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	
日曜祝日	終日	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	

*1ご利用の金融機関・店舗によりATM等の稼働日・稼働時間が異なります。
 *2ゼロバンクATMは、岐阜県下のサークルK・サンクスでご利用いただけます。
 *3セブン銀行ATMは、全国のセブンイレブン、イトーヨーカドー等でご利用いただけます。
 *4イーネットATMは、全国のファミリーマート等に設置の「イーネット(E-net)ATMマーク」のあるATMでご利用いただけます。
 ローソンATMは、全国のローソン等に設置の「ローソンATMマーク」のあるATMでご利用いただけます。
 詳しくは、ご利用のATMの掲示等でご確認ください。

JAにしみののご案内2016(ミニディスクロージャー誌) 平成28年8月発行

西美濃農業協同組合 総合企画部企画管理課 〒503-0849 岐阜県大垣市東前町955-1 TEL(0584)73-8111(代)

もしもの時、困った時の 連絡先

キャッシュカード・通帳を なくしたら…

- 支店の営業日(平日 9:00~16:00)
お取引支店までご連絡ください。
(8:30~9:00、16:00~17:00までは電話にてご連絡ください)
- 上記以外の場合
全国集中監視センター
 **0120-215-522**

JAカード(一体型含む)を なくしたら…

- 三菱UFJニコス(株)の
NICOS盗難紛失受付センター
(24時間、365日)
 **0120-159-674**

※一体型とは、クレジットカードとキャッシュカードの機能を併せ持ったカードです。

LPガスの消し忘れや 故障の場合は…

- LPガス集中監視センター
(24時間、365日)
 **0120-182-571**

・24時間監視体制で皆さまの安全を守ります。
・当JAのLPガスをご利用の方を対象としています。

交通事故を起こしたら… (自動車共済)

- 支店の営業日(平日 9:00~16:00)
ご契約支店または事故処理センター
までご連絡ください。
(8:30~9:00、16:00~17:00までは電話にてご連絡ください)
事故処理センター
 **0584-71-8658**
- 上記以外の場合(24時間、365日)
JA共済事故受付センター
 **0120-258-931**

レッカー移動や故障時の 応急対応が必要な場合は…

- JA共済サポートセンター(24時間、365日)
 **0120-063-931**

・自動車共済にご加入の方を対象としています。
・ご利用条件・提供範囲など詳細については「ご契約のしおり・約款」等をご覧ください。

葬儀のお申込みは…

- 支店の営業日(平日9:00~16:00)
最寄りの支店までご連絡ください。
(8:30~9:00、16:00~17:00までは電話にてご連絡ください)
- 上記以外の場合(24時間、365日)
JA葬祭コールセンター
 **0120-68-2430**

※安八区域は、安八町・輪之内町斎苑「やすらぎ苑」使用時のみ、
葬儀施行致しますので、こちらのフリーダイヤルにおかけください。

※支店の連絡先は当冊子の21ページをご参照ください。

平成28年8月31日現在

当JAに関する情報はこちらのホームページでご覧になれます。

アドレスはこちらです。

にしみの

検索

<http://www.jan.or.jp/>

Yahoo!(ヤフー)、Google(グーグル)、MSN(マイクロソフト)などの検索エンジンを使い、「にしみの」で検索すると簡単に探し出すことができます。



※当冊子は、農協法第54条の3に基づいて作成したディスクロージャー誌(本編)を抜粋して作成したミニディスクロージャー誌です。詳しい内容につきましては、本支店に備えています本編をご覧くださいませよう願いたします。なお、ホームページにも掲載しております。